

ホンダが連勝キープ、湧永は手痛い黒星

~第28回日本ハンドボールリーグ第6週~

第28回日本ハンドボールリーグ第6週は東京などで男子4試合、女子2試合が行われ、男子は首位を快走するホンダがトヨタ車体に順当勝ちした一方で、2位の湧永製薬がホンダ熊本に苦杯をなめ、女子は広島メイプルレッズがHC名古屋の食い下がりに冷や汗をかいたものの1点差で勝利を握って開幕からの連勝を7と伸ばした。

男子はホンダがトヨタ車体の追撃を退けて9連勝。角谷のサイド、速攻などで26分12-11と逆転したトヨタ車体に対し、ホンダは谷口らのサイド攻撃で3連取、あっさりと主導権を奪い返して前半14-12でUターン。トヨタ車体は後半6分過ぎ、香川、北出の退場からリズムを悪くし、佐々木、広政らで着実に加点したホンダが9分21-15とリードを広げ、その後もがっちりとペースを握って勝利を確実にした。

1敗でホンダを追走していた湧永製薬がホンダ熊本に手痛い黒星を喫した。中盤まではホンダ熊本がつねに2点先行する展開。速攻が決まり出した湧永製薬が22分9-9と追いつくものの、クジノフ、ウォルのコンビで優位をキープしたホンダ熊本が1点リードで前半終了。後半も1点をめぐる攻防が続き、湧永製薬は12分過ぎにヒザの故障で戦列を離れていたプラマニスを投入、いきなりフリースローで加点してムードが盛り上がり、21分には山口の好打で22-21とこの試合初のリードを奪った。しかし、クジノフのロングとウォルのポストという強力な得点パターンを確立させたホンダ熊本が終盤再び勢いを取り戻して残り3分26-23と3点リード。湧永製薬も浜本、東の連続速攻で1点差まで詰め寄ったものの、あと1点に泣いた。後半は8回の同点を数える大接戦となったが、終始マイペースを守ったホンダ熊本が勝利の女神を呼び込んだ。

これで2位以下に星の差2つをつけたホンダが独走態勢に入り、プレーオフ切符をめぐる3位内の争いは、アラコ九州を28-23で退けた大同特殊鋼が湧永製薬とともに7勝2敗で並び、6勝3敗の大崎電気を含めた3チームがしのぎを削る展開に。なお、大崎電気・岩本はHC東京戦で前半18分、史上2人目となる通算800得点を樹立した。

女子は30日のシャトレーゼ・オムロン戦が日本女子のクロアチア世界選手権出場にともなう日程変更で来年1月17日に順延され2試合のみ。名古屋でのHC名古屋・広島メイプルレッズは、韓国代表に復帰した林五卿、吳成玉が戦列を離れた広島メイプルレッズが最下位のHC名古屋相手に大苦戦。青戸のポストシュートで先制、河本の通算200ゴールとなるヨドリなど好調にすべり出したものの菅谷美奈を中心に得点を重ねたHC名古屋に28分13-14とリードを奪われて前半終了した。そんなクイーンのピンチを救ったのが金鎮順。3人目の韓国人選手として新加入した金が後半だけで7得点を稼ぎ、ベテラン青戸の再三の巧技や要所を締めたGK浅井の好セーブもあって加治木のサイドなどで懸命に追いかがるHC名古屋を辛くも振り切った。ソニーセミコンダクタ九州・北国銀行は、郭惠靜の連続ゴールで好スタートを切ったソニーセミコンダクタ九州が、その後もエース田中が前半7得点をマークする活躍やGK飛田の好守もあって優位をキープ。後半9分には郭の強打などで20-10と10点リードを奪い、早々と試合を決めた。

次週は男子4試合が行われ、7勝2敗で火花を散らす湧永製薬・大同特殊鋼戦がハイライト、湧永製薬に競り勝ったホンダ熊本が王者・ホンダ相手にどんなチャレンジを見せるかも楽しみだ。世界選手権出場で日程変更となった女子は、6日鹿児島でのソニーセミコンダクタ九州・HC名古屋戦が来年1月17日に順延、福岡のオムロン・広島メイプルレッズ戦はリーグ戦績に含めず予定通り行われる。

第7週の日程

[1 部]

12月3日(水)埼玉・富士見市立市民総合体育館(東武東上線鶴瀬駅徒歩30分) 18:30~(男)大崎電気×アラコ九州
12月6日(土)三重・四日市市中央緑地体育館(近鉄線新正駅徒歩10分) 14:00~(男)ホンダ熊本
福岡・福岡県スポーツ科学情報センター(市営地下鉄福岡空港駅バス10分) 14:00~(女)オムロン×メイプルレッズ
15:30~(男)湧永製薬×大同特殊鋼
12月7日(日)愛知・豊田市体育館(名鉄豊田新線豊田市駅徒歩15分) 15:20~(男)トヨタ車体×H.C.東京

[2 部]

12月7日(日)愛知・豊田市体育館 12:00~北陸電力×大阪ガス 13:40~トヨタ自動車×豊田合成



クイーン広島相手に大健闘した名古屋は1点差の惜敗(写真は水野)



史上2人目の800得点を達成した岩本

岩本が史上2人目の800得点

通算800得点にあと1点と迫っていた大崎電気・岩本真典(33才)が、11月27日のH C東京戦で前半18分に速攻から相手D Fを突破する豪快なジャンプシュートを打ち込み史上2人目の金字塔を打ち立てた。1993年の日本リーグデビュー以来、11シーズン目にしでの快挙達成。この試合の2得点で呉龍基(中村荷役)のもつ日本リーグ記録・813得点まで「あと12」に近づいた。プレーの切符争いとともに、新記録達成へのカウントダウン

が、このあと大いに楽しみになってきた。

◆ 11月27日(木) 男子1部 東京・駒沢屋内球技場

大崎電気 23 (8-7) 11 H C東京
6勝0分3敗 0勝1分8敗

2/2 5/10 豊田 伊藤 0/3
3/7 加藤 泉 0/0
0/2 0/0 前田 西村英 1/2 1/2
2/4 4/4 中川 宇田川童 K
1/2 2/2 佐藤 布田 1/4
0/0 永島 木村 1/1
0/1 2/5 岩本 須藤 1/5
0/1 1/2 太田 宇田川敏 K <5/7>
<2/3> K 石原 飯島 2/7 0/1
1/2 2/2 堀小谷 堤 0/0

2/7 21/45 7(FPP)12 10/36 1/3
審判(永春・安田) 観客 297人

◆ 11月29日(土) 男子1部 宮城・大和町総合体育館

ホンダ 29 (14-12) 23 トヨタ車体
9勝0分0敗 2勝0分7敗

K 四方 森 K <0/1>
1/1 池辺 田中秀 1/2
1/1 羽賀 宮地 0/0
8/12 佐々木 角谷 5/7
4/11 茅場 野村 3/13 0/2
0/3 斎藤 近藤 0/0
1/4 加藤 竹下 3/5 2/2
1/1 0/0 横地 北出 2/7
5/7 広政 清水 1/2
6/6 谷口 長谷川 2/2
1/1 阿部 加藤 1/1 0/1
<3/5> K 吉井 林田 K
1/2 柳本 香川 3/6
0/0 中谷 崎前 0/0

1/1 28/48 9(FPP)9 21/45 2/5
審判(多田・中館) 観客 330人

◆ 11月29日(土) 女子1部 愛知・プラザ工業体育館

広島メイプル レッズ 24 (13-14) 23 H C名古屋
7勝0分0敗 0勝0分7敗

K 高森 吉村 K
0/0 土屋 菅谷枝 0/0
2/2 0/0 木村 加藤 5/10
7/8 青戸 加治木 4/7
0/3 大前 菅谷奈 5/10 5/5
2/6 河本 羽出重 2/7
0/1 岩本 水野 2/2
0/0 坪井 加納 0/0
0/0 吉兼 平岡 0/0
<0/5> K 浅井 川畑 K
2/6 杉本 植田 0/1
0/0 石山 宮田 0/0
0/2 11/23 金鎮順 佐藤 0/3
庵下 K <2/4>

◆ 11月29日(土) 男子1部 佐賀・アラコ九州クレインアリーナ

大同特殊鋼 28 (14-9) 23 アラコ九州
7勝0分2敗 0勝1分8敗

3/6 松林 田中利 0/0
1/1 南川 材木 0/0
0/0 富本 村上 1/2
0/2 峯村 植木 5/7
1/1 中谷 吳相民 3/8 3/3
0/0 市原 朴正鎭 3/4
1/1 藤井 鶴田 4/5
2/2 2/2 大田 田中慎 2/8
<0/1> K 日原 谷川 K <0/2>
<0/2> K 高木 松野 0/0
1/2 5/8 朴性立
4/9 金性憲

4/5 24/41 8(FPP)11 20/36 3/3
審判(金子・児玉) 観客 431人

◆ 11月29日(土) 女子1部 鹿児島・ソニーセミコンダクタ九州(株)体育館

ソニーセミコンダクタ九州 30 (16-10) 16 北国銀行
3勝1分3敗 1勝0分6敗

1/1 10/15 郭惠靜 田中 K <2/5>
1/6 長野 斎藤 0/1
0/0 岩本 近藤 2/9
8/11 田中 上町 0/3 1/2
4/6 山田早 中村 3/7
1/2 水田 北岡 3/5
0/1 高橋 小野澤 3/5
0/0 出雲 船本 3/4
<1/2> K 飛田 渡部 0/0
0/0 鶴野 田代 K
1/1 0/0 佐久川 渡邊 0/0
3/3 貞永 宮前 1/3
K 中島 西田 0/0
1/3 0/0 山田千若 松 0/0

3/5 27/44 2(FPP)7 15/37 1/2
審判(龍・貞島) 観客 450人

◆ 11月30日(日) 男子1部 熊本・熊本県立天草工業高校体育館

ホンダ熊本 26 (13-12) 25 湧永製薬
4勝0分5敗 7勝0分2敗

2/5 大宮 東 2/5 1/1
0/0 田中 浜本 2/4 0/1
0/7 米満 福田 4/8
0/0 櫛田 中山 0/0
2/4 上田 小敷 0/0
0/0 本多 プラニス 1/1
1/2 佐伯 加川 2/4
K 松岡 坪根 K <0/3>
0/0 若松 小沢 3/7 1/2
0/1 松本 杉山 1/1
0/0 宮城 松村 K <0/1>
4/4 9/10 ヴォル 古家 5/7
4/4 9/10 ヴォル 渡辺 0/0
4/4 9/10 ヴォル 口 3/4

4/4 22/46 5(FPP)3 23/41 2/4
審判(家永・福島) 観客 571人

《女子クロアチア世界選手権出場による日程変更・追加》

【変更】

・12月6日 (土) 14:00 ソニーセミコンダクタ九州×H C名古屋 (鹿児島・国分市総合体育館)

(変更後)
2004年

↓

1月17日 (土) 14:00 ソニーセミコンダクタ九州×H C名古屋 (鹿児島・ソニーセミコンダクタ九州体育館)

【追加】

・12月6日(土) 14:00～オムロン×広島メイプルレッズ(福岡・福岡県スポーツ科学情報センター)は予定通り実施しますが、戦績には含めず、下記日程にて公式戦を再度実施します

2004年

1月12日 (月) 13:00 オムロン×広島メイプルレッズ (京都・山城総合運動公園(太陽ヶ丘)体育館)

日本ハンドボールリーグ機構

.....日本リーグのホットな情報をどうぞ.....

★ナマ情報をインターネットで画像とともに.....★

○日本ハンドボールリーグの公式ホームページをご覧ください。

アドレス <http://www.jhl.handball.jp/>

iモード版 <http://www.jhl.handball.jp/i/>

★見どころをあなたのものとに郵送いたします.....★

○日本ハンドボールリーグ公式情報・週間「JHLニュース」

年間19回発行予定/3000円(郵送料込)

※公式ホームページよりダウンロードしてご利用いただくことも可能です

日本ハンドボールリーグ委員会 (TEL03-3481-2494・FAX03-3481-2367)

男女1部個人賞レース 第6週終了

《男子》 《女子》

得点王

1 吴 相 民 (アラコ九州)	77 点	(9試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	66 点	(7試合)
2 朴 性 立 (大同特殊鋼)	63 点	(9試合)	2 早 船 愛 子 (シャトレーゼ)	53 点	(6試合)
3 ヴ オ ル (ホンダ熊本)	59 点	(8試合)	3 吳 成 玉 (メイブルレッズ)	50 点	(6試合)
4 金 性 憲 (大同特殊鋼)	50 点	(9試合)	4 田 中 美 音 子 (ソニー)	45 点	(7試合)
4 ク ジ ノ フ (ホンダ熊本)	50 点	(9試合)	5 金 城 晶 子 (オムロン)	37 点	(6試合)
6 野 村 広 明 (トヨタ車体)	48 点	(9試合)	6 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	34 点	(7試合)
7 小 沢 勝 利 (湧永製薬)	45 点	(9試合)	6 上 町 史 織 (北国銀行)	34 点	(7試合)
8 中 川 善 雄 (大崎電気)	42 点	(9試合)	8 稲 吉 希 穂 (シャトレーゼ)	29 点	(6試合)
9 山 本 琢 央 (大同特殊鋼)	37 点	(9試合)	9 青 戸 あ か ね (メイブルレッズ)	27 点	(7試合)
10 松 林 克 明 (大同特殊鋼)	35 点	(9試合)	10 山 田 早 織 (ソニー)	25 点	(7試合)
10 古 家 雅 之 (湧永製薬)	35 点	(9試合)	11 劉 晋 淑 (オムロン)	24 点	(6試合)
12 朴 正 鎮 (アラコ九州)	34 点	(9試合)	11 中 村 尚 美 (北国銀行)	24 点	(7試合)
13 福 田 大 樹 (湧永製薬)	33 点	(9試合)	13 佐 藤 由 紀 恵 (H C 名古屋)	23 点	(7試合)
14 北 出 圭 祐 (トヨタ車体)	32 点	(9試合)	14 水 野 由 加 里 (H C 名古屋)	21 点	(7試合)
15 角 谷 裕 司 (トヨタ車体)	31 点	(9試合)	14 原 田 恵 (シャトレーゼ)	21 点	(6試合)
15 佐 々 木 教 裕 (ホンダ)	31 点	(9試合)			

フィールド得点賞

1 朴 性 立 (大同特殊鋼)	52 点	(9試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	55 点	(7試合)
2 金 性 憲 (大同特殊鋼)	50 点	(9試合)	2 吳 成 玉 (メイブルレッズ)	48 点	(6試合)
3 ヴ オ ル (ホンダ熊本)	48 点	(8試合)	3 田 中 美 音 子 (ソニー)	42 点	(7試合)
4 吳 相 民 (アラコ九州)	47 点	(9試合)	4 早 船 愛 子 (シャトレーゼ)	38 点	(6試合)
4 ク ジ ノ フ (ホンダ熊本)	47 点	(9試合)	5 金 城 晶 子 (オムロン)	37 点	(6試合)
6 中 川 善 雄 (大崎電気)	42 点	(9試合)	6 稲 吉 希 穂 (シャトレーゼ)	29 点	(6試合)
7 山 本 琢 央 (大同特殊鋼)	36 点	(9試合)	7 青 戸 あ か ね (メイブルレッズ)	27 点	(7試合)
8 松 林 克 明 (大同特殊鋼)	35 点	(9試合)	8 山 田 早 織 (ソニー)	25 点	(7試合)
8 古 家 雅 之 (湧永製薬)	35 点	(9試合)	9 劉 晋 淑 (オムロン)	24 点	(6試合)
8 野 村 広 明 (トヨタ車体)	35 点	(9試合)	10 上 町 史 織 (北国銀行)	23 点	(7試合)

シート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 松 林 克 明 (大同特殊鋼)	35点 / 50射	0.700	1 青 戸 あ か ね (メイブルレッズ)	27点 / 33射	0.818
2 山 本 琢 央 (大同特殊鋼)	36点 / 55射	0.655	2 郭 惠 静 (ソニー)	55点 / 87射	0.632
3 古 家 雅 之 (湧永製薬)	35点 / 57射	0.614	3 田 中 美 音 子 (ソニー)	42点 / 67射	0.627
4 ヴ オ ル (ホンダ熊本)	48点 / 80射	0.600	4 山 田 早 織 (ソニー)	25点 / 40射	0.625
5 金 性 憲 (大同特殊鋼)	50点 / 86射	0.581	5 吳 成 玉 (メイブルレッズ)	48点 / 80射	0.600

7mスロー得点賞

1 吴 相 民 (アラコ九州)	30 点	(9試合)	1 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	17 点	(7試合)
2 小 沢 勝 利 (湧永製薬)	19 点	(9試合)	2 早 船 愛 子 (シャトレーゼ)	15 点	(6試合)
3 森 本 彰 宏 (大崎電気)	14 点	(7試合)	3 木 村 妙 子 (メイブルレッズ)	14 点	(7試合)
4 野 村 広 明 (トヨタ車体)	13 点	(9試合)	4 上 町 史 織 (北国銀行)	11 点	(7試合)
5 朴 性 立 (大同特殊鋼)	11 点	(9試合)	4 郭 惠 静 (ソニー)	11 点	(7試合)
5 ヴ オ ル (ホンダ熊本)	11 点	(8試合)			

7mスロー阻止賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のG Kが対象)

1 吉 井 文 晴 (ホンダ)	8本 / 17射	0.471	1 高 森 妙 子 (メイブルレッズ)	5本 / 13射	0.385
2 宇 田 川 敏 郎 (H C 東京)	8本 / 21射	0.381	2 浅 井 友 可 里 (メイブルレッズ)	5本 / 14射	0.357
3 谷 川 一 寿 (アラコ九州)	8本 / 22射	0.364	3 細 谷 若 菜 (シャトレーゼ)	3本 / 10射	0.300
4 吉 田 耕 平 (ホンダ熊本)	5本 / 18射	0.278	4 田 中 麻 美 (北国銀行)	8本 / 30射	0.267
5 林 田 庄 司 (トヨタ車体)	3本 / 13射	0.231	5 閻 下 雪 絵 (H C 名古屋)	5本 / 19射	0.263

第28回日本ハンドボールリーグ成績表 第6週終了 11月30日現在

順位	1部男子	ホンダ	湧永製薬	大同特殊鋼	大崎電気	ホンダ熊本	トヨタ車体	アラコ九州	HC東京	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	ホンダ	23	21	26	30	26 29	33	28 31	9 9	0	0	0	18	247	164	83	
2	湧永製薬	20	28	28	29 25	26	34 23	35	9 7	0	2	14	14	248	196	52	
3	大同特殊鋼	18	22	25	30 23	25	27 28	26	9 7	0	2	14	14	224	197	27	
4	大崎電気	15	24	20	25	22 25	22	29 23	9 6	0	3	12	12	205	189	16	
5	ホンダ熊本	18	24 26	22 21	21	27	27	29	9 4	0	5	8	8	215	232	-17	
6	トヨタ車体	19 23	21	23	20 22	24	25	29	9 2	0	7	4	4	206	218	-12	
7	アラコ九州	22	24 17	25 23	20	26	23	27	9 0	1	8	1	1	207	246	-39	
8	HC東京	13 16	15	14	16 11	20	15	27	9 0	1	8	1	1	147	257	-110	

順位	1部女子	メイフルレッスン	シャトレーゼ	オムロン	ソニー	北国銀行	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイフルレッスン	24	26	32 29	27	39 24	7 7	0	0	14	14	201	160	41	
2	シャトレーゼ	23	34	28	29 23	24	6 4	1	1	9	9	161	125	36	
3	オムロン	20	19	27	22	36 25	6 4	0	2	8	8	149	146	3	
4	ソニーセミコンダクタ九州	30 25	28	26	27 30	29	7 3	1	3	7	7	195	166	29	
5	北国銀行	15	19 17	17	18 16	22	7 1	0	6	2	2	124	176	-52	
6	HC名古屋	24 23	18	24 19	16	18	7 0	0	7	0	0	142	199	-57	

順位	2部男子	北陸電力	トヨタ自動車	大阪ガス	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力	30	35	34 41	4 4	0	0	8	8	140	63	77	
2	トヨタ自動車	18	17 27	28	4 2	0	2	4	4	90	97	-7	
3	大阪ガス	15	20 21	32	4 2	0	2	4	4	88	103	-15	
4	豊田合成	16 14	26	24	4 0	0	4	0	0	80	135	-55	

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。